

## 1

兵庫県明石市  
兵庫県立明石西高校2年生

平石 かなた

「You're special」～あなたは大切～は、この世に同じ人間は誰一人いなくて、君は特別な存在なんだというメッセージを込めました。  
世界にただ1つの命を大切にしてほしいという思いと、人と人との温かみを意識して作成しました。  
イラストの男の子と‘くま夫’はとっても仲よしです。  
ギュっと抱きしめると幸せハートがブワァーっと出てくる感じ。  
私はこれを「スーパー大好きパワー」と呼ぼうと思います。

# 2

神戸市垂水区  
神戸市立福田中学校 3年生

松野 朱里

「四つ葉のクローバーは、よく人に踏まれるところにしか生えない」という話を聞いたことがあります。四つ葉のクローバーは、「幸運」を呼ぶと言われていますが、幸運というものは、つらい思い、悲しい思いをした人にこそ訪れるのだと思います。

3

神戸市垂水区  
神戸市立千鳥が丘小学校 2 年生

田原 愛深

自分のいのち、どうぶつのいのち、しょくぶつのいのち、みんなのいのちは一つ。  
みんなで明るくいきるために人のまわりにきいろ色をぬりました。

# 4

福岡県久留米市 西原 和美

40年余、中高一貫の私学の教員をやってきた。教育も少子化の加速の中、勝ち組・負け組のシビアな現実が思春期の多感な生徒諸君にも容赦なく襲いかかる。

どこにも居場所がない学校弱者が潜在し、リストカットなどの自殺念慮にかられているのを見て心を痛めてきた。

自分の息の温さをいつも感じるのが、生き抜く自信につながる。

口に両手を合わせハァーと温い息をふきかける息抜きが今日の笑顔となる。

# 5

愛知県東海市 山田 久美恵

どんな人にも心には光があります。そして一人一人の未来にも光が輝いています。

それをわからなくなってしまった人に、ささやきたくて描きました。

未来の光は、人それぞれだけれども、必ず輝いているということを表現しました。

# 6

神戸市西区  
神戸市立樫谷中学校 3年生

佐藤 有花子

私自身家族にも友達にも言えずに悩んでいた時、ある先生のおかげで立ち直ることができました。

死んだ方が楽なんじゃないかと悩んだこともあります。それでも今ここまで生きてこられているので、もっとたくさんの人に笑ってもらえたらいいなと思って元気なひまわりをかきました。

7

兵庫県宍粟市 小柴 雅樹

明日の事を考え、生きる力としたい。

# 8

神戸市垂水区  
神戸市立福田中学校 3年生

糸岡

翼

世界の人々と自分につながっている。仲間なんだという思いと、みんなで支え合ったり助け合ったりし、集まって世界はできているというテーマでこの作品を考えました。

去年は、東日本大震災で絆というものをみんなとても深く考えた一年だったと思います。しかし、本来それは常にもつべき心だというのが、この作品で伝わってほしいです。



# 9

神戸市垂水区  
神戸市立福田中学校 3年生

妙本 耀駿

僕がこの文章を書いた理由は、命ってどうしてあるのだろうというのが、頭に浮かんだからです。人間である限り、生きていて悲しい時やつらい時が必ずあると思います。でも、悲しい時やつらい時と同じ回数、むしろそれ以上に笑っている時のほうが、どんなに小さいことでも、思い出の中にたくさんあるものだと思います。そして、誰かといっしょに笑っている時が、生きているっていいなと思う瞬間だと思ったからです。

# 10

神戸市須磨区  
神戸市立須磨北中学校 1年生

谷本 杏紀

私は、「もし私が死んだらどうなるのかなあ。」と考えてみました。  
すると、母や姉、祖父母や友達の悲しむ顔が目にかびました。  
そして、神戸市では1日に1人が自ら命を絶っていると聞いたとき、何人の人が  
悲しんでいるのだろうと思い、この詩を書きました。

# 11

神戸市垂水区  
神戸市立桃山台中学校 1年生

久下 泰雅

どんなにいじめられていても、どんなにひどいことをいわれたりしても、大切におもっている人が、いつも見守ってくれている人がいる。いつもおうえんしてくれてる人がいる。というのをテーマにしました。

手をつないでいるのがポイントです。

# 12

神戸市西区 小澤 志奈子

社会ではたくさんの方がお互いに支え合い助け合いながらくらしています。  
近くの方が一人でもいなくなると、とても寂しい気持ちになります。

# 13

神戸市垂水区  
神戸市立福田中学校 3年生

関

郁香

どんなに激しい嵐がつづいても必ず雲の間から太陽の光が差し込んでくるように、先が見えなくて不安でもしっかりと前を向いて進んでいけば未来への道すじがみえるんだという思いをこめました。

# 14

神戸市垂水区 宇佐本 恭子

辛い事や逃げだしたくなる事があっても、きっと助けてくれる人はいる。  
明日になればきつとなにかが今日とは違うはず。だからまずは笑ってほしい。  
そう思って作品を仕上げました。  
すべての人が“いのち”を輝かせる権利を持っているはず。すべての人が輝く  
笑顔でいられますように。

## 15

静岡県焼津市 橋ヶ谷 浩美

辛くて辛くてたまらない時、きっと誰も信じられず、自分の味方なんて一人もいないと思ってしまう。

でもきっと自分では気付かないけれど、大切に思っている人はいる。

そして、気付かないけど、その人の頑張りに励まされている人もいる。

たった1人でいい、そう想ってくれる人がいれば、人は救われると思う。

そんな願いをこめて描きました。

# 16

神戸市垂水区  
神戸市立福田中学校 3年生

塩見 遼士

悩んでいるとき、悲しいとき、つらいとき、「大丈夫。」という言葉に救われる。

ほっとする。

だから、みんなにもこのことばを伝えたい。何があっても、きっとあなたは「大丈夫やで。」



# 17

神戸市垂水区  
神戸市立福田中学校 3年生

永岡 晃樹

東日本大震災で津波や放射能汚染で悲しくつらい思いをした方々が、少しずつ、前を向いて歩こうとがんばっている姿を見て、ぼくもがんばろうと思いました。生きているとみんな、いろんなことがあるけれど、明日を信じて、願って一日一日を大切に生きようと思いました。

ぼくの家族、ぼくを支えてくれた友達、ぼくを見守ってくれた先生、そして全ての人たちの幸せを願っています。

## 18

大阪府柏原市  
神戸芸術工科大学2年生

岡本 早耶香

この作品は、人間の心にはつくしのように向上心や努力や強さがある。  
しかし、そんなつくしや人間も決して一人では生きていけない。  
そういった所から、つくしと人間を重ね合わせてみて、つくし(人間)には土の  
栄養(家族)や太陽の光(友人)などの支えがあって、心も身体も強く立派に育っ  
ている。だから、大切に育ててもらったこの命をもっと大切にしよう。というコン  
セプトで制作しました。

# 19

神戸市垂水区  
神戸市立福田中学校 3年生

山本 冬花

近年、引きこもる人や、自殺者が増えていると知り、せっかく命があるのに、その命を大切にできていないとしたら、とても悲しいことだと思いました。だから、「今を、命を大切にしてほしい」という思いをこめて、見た人にすぐメッセージが伝わるように、あっさりしたイラストにして、文字を目立たせました。

# 20

神戸市北区 寺岡 由香

先日、王子動物園に行ってきました。その時の写真です。  
キリンという身近にいる動物が、“ふと”空を見上げている様な姿が、「自分のペースで、ゆっくりしたらいいやん」と、元気をくれている気がしたので、この写真を選びました。

優 秀 賞

21

神戸市東灘区

神戸市立向洋児童館  
放課後児童クラブ

子どもたちの笑顔には、生きている喜びがあふれ、キラキラしています。

『いのち』が輝いているのです。

「楽しいことはすぐそばにいっぱいあるよ さがしてみて さあ にっこり 笑って」  
そんな思いを込めて、放課後児童クラブ(学童保育)の1～3年生が自分のスマイルを描きました。

# 22

神戸市灘区  
親和中学校 3年生

中田 美優

私を感じる、思う、“いのち”ということ表現してみました。

1つ1つのいのちが大切なものだとことを伝えられたらいいなと思い、描かせて頂きました。

私にとっていのちとは新しい世界を切り開く希望の道標だと思っています。

# 23

神戸市垂水区  
神戸市立福田中学校 3年生

宮脇 舞

私は、昨年3月の東日本大震災による被害状況を知り、大きな衝撃を受けました。被害に遭った方の中には、私と同じように、1年後には高校生になるのだと楽しみにしていた人もいたでしょう。また、誰かに謝りたいという思いや、感謝の気持ちを伝えたいという思いを叶えられずに亡くなった方もいたでしょう。「いつでもできる」ではなく、「今しかできない」という気持ちで、今この瞬間しかない「今」を大切にしてほしいと思い、描きました。

## 24

神戸市西区  
神戸芸術工科大学2年生

## 磯合 幸

この絵は子どもたちが連れて行ってもらっていた場所に、時が経ち、今度は子どもたちが手を取り、連れて行ってあげようとしている。

そんな様子を描きました。

また、今年も一緒に桜を見よう、来年も、再来年も・・・と、あなたと過ごす日々を一日でも多く願っている。というメッセージを込めてこの絵を描きました。



# 25

神戸市兵庫区 大畑 ふみこ

私自身生きている実感がありません。消えてしまいたい時があります。  
心療内科の先生は「今までよく頑張って生きてきたね」といってくれます。  
もちろん自分ではそんな風には思えません。過去とのつながりが感じられない  
からです。  
でも私と同じような気持ちの人に伝えたい。  
いつか自分を自分でいいんだって思える日がくるって、私もいつかそう思える事  
を信じています。

# 26

神戸市垂水区  
神戸市立福田中学校 3年生

森岡

光

人は、だれでも、自分が一人ぼっちだと感じる時があると思う。  
けれども、だれもがみんな、気付かないところで、だれかに支えられたり、  
見守られたりして生きている。このことに気付くことができれば、ゆっくりと次の  
一歩をふみ出せると思う。

# 27

神奈川県横浜市 佐藤 恭子

命は目で見ることでも手で触れることもできないけれど、人間も動物もみんなひとつずつ命をもらって生きている。

そんな命のイメージを真っ赤なハートで表わし、やさしい童画の世界に描いてみました。

# 28

神戸市灘区  
神戸市立福住小学校 5年生

岩本 春華

いのちはだれもが大切ないのちだと思います。

10人いたら10人とも、誰にもそれぞれに幸せのクローバーと幸せなハトがやってくるはずです。

ただ、幸せは家の中で待っていたら会えないのだと思います。クローバーもハトも家の外にいるからです。

時間がかかっても誰もが幸せのために一歩ふみ出すことで幸せに近づくのだと思います。

私はそう信じています。

# 29

神戸市西区  
神戸市立須磨翔風高等学校 2年生

森

ゆき

あなたは選ばれし者です。親は子を選び子は親を選んでこの世に誕生します。皆、望まれて生まれて来るのです。

それに、あなただから幸せと感じる事が出来るのです。たった一つのあなたの命。

それは、お母さん・お父さん、おばあちゃん・おじいちゃんなど沢山の人の愛が込められている、この世で一つしかない、小さくて大きな命です。

この事が少しでも伝わればと思い描きました。どうか1日でも多く長生きして下さい。

# 30

神戸市須磨区 森本 博文

いろんな自殺が起こっています。生活苦、いじめ、不祥事などなどで切羽詰った状態に陥入るのだと思います。

いのちを絶つということは、人生の最終判断と考えますが、早まるなということで、しぼんだいのちを風船をふくらますように息を吹き込み、高揚させることをイメージしデザインしました。

31

神戸市垂水区  
神戸市立千鳥が丘小学校6年生

田中 美里

人も動物も木も花も「大切ないのち」があるってこと。

# 「大切ないのち」カレンダー

神戸市自殺対策啓発事業

平成24年3月 発行

発行：神戸市保健福祉局健康部地域保健課

〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号

TEL 078-322-6511 FAX 078-322-6052